

令和6年度六ヶ所村立南小学校情報教育項目每一覧表

令和6年5月20日現在

わたしたちとじょうほう 活用スキル編 **ス** 私たちと情報 情報社会探究編 **探**

※デジタル版「私たちと情報」導入済

参考：IE-Schoolにおける指導計画、みやぎ情報活用ノート、熊本市版ICT教育モデルカリキュラム

項目	概要	学習内容	小学校1学年	小学校2学年	小学校3学年	小学校4学年	小学校5学年	小学校6学年
基礎的な知識・技能  (活動スキル)  キーボード練習は、朝・業間・家庭学習等で実施(キーボードアドベンチャー)	観察・実験をしたり図書館・インターネットで情報を収集したり、相手や目的に応じて分かりやすく伝えたりするために必要な基礎的な知識・技能	撮影・編集 図書資料 インタビュー アンケート キーボード入力 メモ 新聞・リーフレット等 口頭発表等	情報を集めたり、発信したりする際、コンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。 ・写真・動画の撮影 <b>ス6</b> ・図書資料からの情報 <b>ス26</b>	情報を集めたり、発信したりする際、コンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。 ・写真・動画の撮影 <b>ス6</b> ・図書資料からの情報 <b>ス26</b>	情報を集めたり、発信したりする際、コンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。 ・インタビュー <b>ス28</b> ・アンケート作成 <b>ス30</b> ・キーボード文字入力 到達目標：ローマ字入力を短い文章で <b>1分間30文字</b> ・調べたことメモ <b>ス16</b>  ・Web検索 <b>ス34</b>	情報を集めたり、発信したりする際、コンピュータを含む情報手段を目的に応じて活用することができる。 ・インタビュー <b>ス28</b> ・アンケート作成 <b>ス30</b> ・キーボード文字入力 到達目標：ローマ字入力を長い文章で正確に <b>1分間60文字</b> ・思考ツールの活用 <b>ス36</b> <b>ス18</b> ・表やグラフの活用 <b>ス40</b> ・プレゼンテーションの工夫 <b>ス48</b>  アンケート作成 (Google Forms) 思考ツールの活用	情報を集めたり、発信したりする際、情報手段の特性を意識して活用することができる。 ・キーボード文字入力 到達目標：ローマ字入力を長い文章で正確に <b>1分間60文字</b> ・思考ツールの活用 <b>ス36</b> <b>ス18</b> ・表やグラフの活用 <b>ス40</b> ・プレゼンテーションの工夫 <b>ス48</b>  思考ツールの意図的な活用	情報を集めたり、発信したりする際、情報手段の特性を意識して活用することができる。 ・キーボード文字入力 到達目標：ローマ字入力を長い文章で正確に <b>1分間60文字</b> ・思考ツールの活用 <b>ス36</b> <b>ス18</b> ・表やグラフの活用 <b>ス40</b> ・プレゼンテーションの工夫 <b>ス48</b>  Google Jamboardとロイロノートスクールの使い分け
思考・判断・表現力  (探究スキル)	収集した情報を整理・分析して、分かりやすくまとめて発信したり、自分たちの学習を振り返って省察したりするための思考・判断・表現力	問題発見 問題解決 情報の吟味 複数の情報の比較 情報の組合せ メディアの特性 相手・目的意識 探究計画 省察の技能	情報を編集(整理・分析や表現)する際、与えられた視点や観点を基で工夫して取り組むことができる。 ・比較 <b>ス24</b>  ネット検索入門	情報を編集(整理・分析や表現)する際、与えられた視点や観点を基で工夫して取り組むことができる。 ・比較 <b>ス24</b>  Google Jamboard(ロイロ共有ノート)	情報を編集(整理・分析や表現)する際、学びの見通しをもって視点や観点を理解し、試行錯誤することができる。 ・調査 ・調査等を基にした提案 <b>ス44</b>  文書 (Word・Googleドキュメント) 表計算 (Excel・Googleスプレッドシート)	情報を編集(整理・分析や表現)する際、学びの見通しをもって視点や観点を理解し、試行錯誤することができる。 ・調査 ・調査等を基にした提案 <b>ス44</b>  表計算 (Excel・Googleスプレッドシート)	情報を編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。 ・複数の情報からの判断 <b>ス38</b>  ・相手意識 <b>探14</b>  調査・集計から表現 (Google Formsをもとにした判断・表現) プレゼン (Powerpoint・Googleスライド)	情報を編集(整理・分析や表現)・発信の過程を組み立て、目標を意識して評価・改善することができる。 ・複数の情報からの判断 <b>ス38</b>  ・相手意識 <b>探14</b>  調査・集計から表現 (Google Formsをもとにした判断・表現) プレゼン (Powerpoint・Googleスライド)
プログラミング的思考	自分が意図する一連の活動を実現するために、動きに対応した記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力	分解して考える 順次を考える 分岐を考える 反復を考える 試行錯誤する 情報社会を考える	(分解して考える) (順次を考える) ・アンブラグド ＜ジャストスマイルネクスト・プログラミング＞ ・給食の準備をまとめよう ＜私たちと情報 情報活用スキル編＞ ・P62 プログラミングをしよう <b>ス62</b>	(順次を考える) (反復を考える) ・アンブラグド ＜ジャストスマイルネクスト・プログラミング＞ ・リズムであそぼう ＜私たちと情報 情報活用スキル編＞ ・P62 プログラミングをしよう <b>ス62</b>	(順次を考える) (試行錯誤する) ・Root ＜ジャストスマイルネクスト・プログラミング＞ ・フローチャート作成 ＜私たちと情報 情報活用スキル編＞ ・P66 フローチャートを書こう <b>ス66</b>	(順次を考える) (分岐を考える) ・Scratch ・micro:bit ＜ジャストスマイルネクスト・プログラミング＞ ・生活の中のプログラミング ・フローチャート作成 ＜私たちと情報 情報活用スキル編＞ ・P68 プログラミングツールを使ってみよう <b>ス68</b>	(分岐を考える) (情報社会を考える) ・Scratch ・micro:bit ＜ジャストスマイルネクスト・プログラミング＞ ・生活の中のプログラミング ・フローチャート作成 ＜私たちと情報 情報社会探究編＞ ・P36 プログラミングで問題解決 <b>探36</b>	(情報社会を考える) (試行錯誤する) ・Scratch ・micro:bit ＜ジャストスマイルネクスト・プログラミング＞ ・フローチャート作成 ＜私たちと情報 情報社会探究編＞ ・P36 プログラミングで問題解決 <b>探36</b>
情報モラル	情報社会や情報手段の特性の理解と、安全かつ適切に情報手段を使うことによって、よりよい情報社会を創ろうとする知識と態度	情報と健康 セキュリティ 著作権・肖像権 ルール マナー 情報社会の未来	自他の情報を大切にし、ルールを守って安全に情報手段を使用しようとする。 ・個人情報の守秘 <b>ス2</b> ・コンピュータ使用のルール <b>ス2</b> ＜ジャストスマイルネクスト・情報モラル＞ ・タブレットをつかうときのやくそく	自他の情報を大切にし、ルールを守って安全に情報手段を使用しようとする。 ・個人情報の守秘 <b>ス2</b> ・コンピュータ使用のルール <b>ス2</b> ＜ジャストスマイルネクスト・情報モラル＞ ・インターネットを上手につかおう ・ゲームをするときのルールをきめよう	情報手段の利便性と危険性を理解し、自他への影響を考えて使用しようとする。 ・情報機器と健康 ・情報機器使用のマナー ＜ジャストスマイルネクスト・情報モラル＞ ・個人情報のあつかいかた ・個人情報のあつかいかた写真を撮るときに気をつける肖像権 ・著作権	情報手段の利便性と危険性を理解し、自他への影響を考えて使用しようとする。 ・情報機器と健康 ・情報機器使用のマナー ＜ジャストスマイルネクスト・情報モラル＞ ・調べ物をするときは ・パスワードはカギと同じ ・かんたん無料の情報に注意しよう	情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。 ・著作権 <b>探48</b> ・自分と相手の違い(多様性の認識)	情報社会の価値や課題を認識し、情報手段を適切に活用しようとしている。 ・著作権 <b>探48</b> ・自分と相手の違い(多様性の認識) ＜ジャストスマイルネクスト・情報モラル＞ ・SNS:気をつけるポイントをおさえよう ・情報発信は慎重に ・炎上のきっかけ ＜ジャストスマイルネクスト・情報モラル＞ ・デジタルの足あとについて考えよう ・情報の破壊や流出 ・「ネットいじめ」をふせぐには

10時間

10時間

15時間

15時間

15時間

15時間